

最もロシア的な最後のオーケストラ
28年ぶり待望の再来日/2015年最大の話題公演!

ムラヴィンスキー、スヴェトラノフ以来の
爆演型指揮者、ヴァレリー・ポリャンスキー初登場!

State Symphony Capella of Russia

ロシア国立交響楽団

日本初のプロジェクト

チャイコフスキーの三大交響曲を一挙演奏!

456



7/12(日) 14:00開演 (終演予定17:00) 横浜みなとみらいホール

7/18(土) 14:00開演 (終演予定17:00) 東京芸術劇場コンサートホール

S席 12,000円 A席 9,500円 B席 7,000円 C席 5,000円 (C席はテンポプリモ、神奈川芸術協会(横浜公演)で取扱い)

プログラム Program
チャイコフスキー/
交響曲第4番 へ短調 作品36
交響曲第5番 ホ短調 作品64
交響曲第6番 ロ短調 作品74「悲愴」
公演時間・約3時間(休憩2回含む)

チケット

テンポプリモ 03-5810-7772 www.tempoprino.co.jp イープラス eplus.jp<PC&携帯>
チケットぴあ 0570-02-9999 http://pia.jp/[Pコード248-960(横浜)/249-006(東京)]
ローソンチケット 0570-000-407(オペレーター対応) l-tike.com/[Lコード34947(横浜)/35031(東京)]
神奈川芸術協会 045-453-5080 www.kanagawa-geikyo.com(横浜公演のみ)
横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000(横浜公演のみ)
東京芸術劇場ボックスオフィス0570-010-296(休館日を除く10:00~19:00)www.geigeki.jp/t/(東京公演のみ)
東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650(東京公演のみ)

※いずれも税込・全席指定
※開場は開演の30分前
※未就学児童のご入場はお断りしています。

2014年12月19日(金)
チケット発売開始

主催:テンポプリモ/神奈川芸術協会(横浜公演) 協力:横浜みなとみらいホール(横浜公演)
後援:ロシア連邦文化省/ロシア連邦文化協力庁/駐日ロシア連邦大使館/ロシア文化フェスティバル日本組織委員会/
ガスプロムバンク



お問い合わせ・チケット テンポプリモ 03-5810-7772 (平日10:00~18:00) www.tempoprino.co.jp

ロシア音楽の伝統を守り抜く最後のオーケストラが贈る、 本邦初・チャイコフスキーの三大名交響曲連続演奏会！

巨匠ロジェストヴェンスキー&ソヴィエト国立文化省交響楽団として来日して以来、28年ぶりに姿を現すロシア国立交響楽団。何と、プログラムは三時間かけてのチャイコフスキー交響曲第4番、第5番、第6番「悲愴」の連続演奏！日本では成し得ないプログラムである。というのも、まず楽団の労働組合が認めないし、よほど自信が無い限り、どんな指揮者であってもこの三曲を通して演奏しようなど、全く考えようもない。

世界中のオーケストラが均質化してゆくなかで、「ロシアの伝統を最後まで守り抜かん」とし気概溢れる名匠、ヴァレリー・ポリャンスキーはしかしながら、自身初となる日本ツアーにこのプログラムを快諾。かくして、本邦初の大プロジェクトが決定し、話題沸騰で東京・名古屋・大阪・福岡をはじめ全国14回のツアーが敢行されることとなった。ロシアが誇るチャイコフスキーの名三大交響曲を、同国を代表するオーケストラが届ける公演旅行に対して、ロシア政府が数千万円単位の助成金を提供するなど国の威信をかけて行われる来日公演。最初にして最後のチャイコフスキー体験、決して見逃せない。



P.I. チャイコフスキー (1840-1893)

プロフィール Profile

ロシア国立交響楽団

State Symphony Capella of Russia



1957年に旧ソ連の巨匠サムイル・サモソドが設立した全ソヴィエト放送オペラ交響楽団を前身とする。71年よりマクシム・ショスタコーヴィチが音楽監督に就任し、アメリカに亡命する81年までに父ドミトリーの多くの作品を発表した。のちにロジェストヴェンスキーを音楽監督に迎えソヴィエト国立文化省交響楽団と改称、さらに91年にソヴィエト連邦国立室内合唱団と合併して現名称となる。この際、合唱指揮の重鎮ヴァレリー・ポリャンスキーが音楽監督に就任し、ヴェルディの「レクイエム」やドヴォルザーク「テ・デウム」、ラフマニノフ「鐘」など大作を次々と演奏しオーケストラのレパートリーを飛躍的に拡充させ、「ロシアで最も優れた交響楽団」と評されるようになった。その名声により、旧ソ連内をはじめアメリカ、イギリス、スイス、ドイツ、イタリア等欧米各国に定期的に招聘されて絶賛を博している。ソヴィエト国立文化省交響楽団時代から数多くの録音を残しており、ロジェストヴェンスキーによるチャイコフスキー交響曲全集(シャーンドス)、ショスタコーヴィチの各交響曲、ポリャンスキーによるチャイコフスキーとショスタコーヴィチの交響曲やグラスノフ交響曲全集、ラフマニノフの交響詩「鐘」を含む管弦楽曲集と交響曲全集をリリース。特にポリャンスキーのチャイコフスキーは「ムラヴィンスキー、スヴェトラノフの流れを汲むロシア最後の爆演型指揮者」と称賛されている。

指揮: ヴァレリー・ポリャンスキー

Valery Polyansky, Conductor

1949年モスクワ生まれ。モスクワ音楽院にて合唱音楽の権威ボリス・クリコフに師事し、在学中から指揮活動を開始する。1975年自ら結成したロシア国立室内合唱団を率い、ガイド・タレッツォ国際合唱コンクールでロシアの団体としては初の優勝を飾り、特別賞、最優秀指揮者賞も受賞。以来、「合唱のカラヤン」「赤いカラヤン」等の異名を拝す。一方、モスクワ・オペレッタ劇場の指揮者を務める傍ら、ゲンナジ・ロジェストヴェンスキーに指揮法を学び、ポリショイ劇場等で多くのオペラ・プロダクションを手掛けた。1992年ロジェストヴェンスキーの要請で旧ソビエト国立文化省交響楽団を改称したロシア国立交響楽団の音楽監督に就任、世界各国で招聘されいづれのツアーも大成功を博す。幾重にも練りあげられたピアニッシモを駆使する独自の手法から、ロシアきっての鬼才指揮者と評される。1996年ロシア人民芸術家叙位、2002年よりエーテポリ音楽祭主席指揮者。モスクワ音楽院教授、ラフマニノフ国際ピアノ・コンクール総裁を務める。



二大コンチェルト特別公演

ロシア国立交響楽団 with 及川浩治 & 辻本玲
ドヴォルザーク & ラフマニノフ ~プレミアム・コンチェルト~

2015年7月9日(木) 19:00開演 サントリーホール(東京)

管弦楽: ロシア国立交響楽団(指揮: ヴァレリー・ポリャンスキー)
共演: 辻本玲(チェロ) 及川浩治(ピアノ)
曲目: ドヴォルザーク・チェロ協奏曲 ラフマニノフ・ピアノ協奏曲第3番
※詳細は後日発表します。(問)テンポリモ 03-5810-7772

全席指定(税込)
S席10,000円
A席8,000円
B席6,000円



(C) Ayumu Gotoh



(C) 加藤雄治